

いっしょに考える

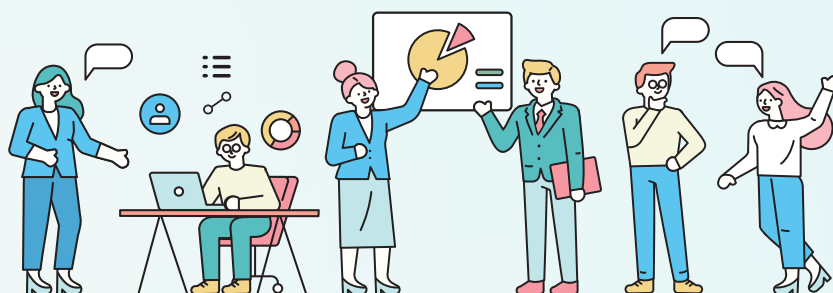
福島、その先の環境へ

いっしょに考える
「福島、その先の環境へ。」

チャレンジ アワード

CHALLENGE AWARD 2022

募集部門：中学生の部、高校生の部、大学生・若手社会人の部



東日本大震災から11年が経過し、
福島をとりまく環境は、大きく、着実に変化しています。

これまでの福島、いまの福島、そして未来の福島。

たゆまず変化し続ける環境に対して
「こう変えたい」「こうなって欲しい」という
「自由な」思いこそが、新しい時代をつくる原動力となります。

福島のあらたなステージに向け、ともに考え、ともに行動する。
環境省は、そんなつながりをつくっていきたいと思っています。

みなさまのご応募をお待ちしております。

THINK 2022

いっしょに考える「福島、その先の環境へ。」

チャレンジ・アワード

令和4年3月、東日本大震災から11年が経過しました。

福島県では、個人や企業・団体、研究者等の多様な主体が様々な環境のための取り組みを進めています。福島を環境を保全・向上させ、地域の強みを創造・再発見していくためには、より多くの主体が連携し、共に考え、共に行動していくことが重要です。

未来を担う若い世代と共に、福島を未来を考える機会をつくり、新しいアイデアを通じたつながりの拡大を目的に、若い世代を対象とした表彰制度「いっしょ

に考える『福島、その先の環境へ。』チャレンジ・アワード2022」を実施します。

チャレンジ・アワードは、福島にゆかりや関心のある若者たちによる、環境施策の提案や、福島の復興・希望ある未来を創造していくためのアイデア、すでに取り組んでいる活動の紹介等について広く募集し、優れたものを表彰することを通じて、これからの福島を環境をさらに良くする若い世代のアイデアや想いをより多くの人々と共有し、さらなる行動を促すことで、福島の復興に貢献してまいります。



募集内容

「福島、その先の環境へ。」をテーマとして、原子力災害を経験した福島のこれからの「こう変えたい」、これからの福島が「こうなって欲しい」という環境に関する取組の提案や、福島の復興・希望ある未来を創造していくためのアイデア、すでに取り組んでいる活動についてまとめた作品を募集します。

賞



最優秀賞：環境大臣賞



優秀賞：福島県知事賞、福島県教育委員会教育長賞

その他
入賞、特別賞を設けます

募集部門 応募様式

中学生の部

募集作品：作文(1200字程度)

高校生の部

高校生(高等専門学校[1年から3年]、専修学校高等課程、特別支援学校高等部の学生の方を含む)

大学生・若手社会人の部

大学生(大学院、短期大学、専修学校専門課程、高等専門学校の方を含む)及び30歳未満の方

募集作品：以下のいずれかの作品

- ①プレゼンテーション資料：A4サイズ8枚(表紙のスライドを含む)
- ②パネル資料：最大A1サイズまでのパネル1枚

■高校生の部、大学生・若手社会人の部においては複数人のグループで作成した作品の応募も可。■必須記載事項 | 応募部門・作品タイトル・学校名(学年)/団体名/会社名等・氏名・フリガナ・連絡先(メールアドレス・電話番号) ■著作権は応募者本人に帰属しますが、環境省の広報等への使用についての許諾をいただきます。■詳しくは、環境省のウェブサイト(下部QRコード)をご確認ください。

応募後の流れ

1次審査(10月上旬)

書類審査

最終審査(10月中旬～下旬)

審査委員会による審査
高校生の部、大学生・若手社会人の部については
プレゼンテーションを実施していただきます。

表彰式(11月下旬～12月上旬)

受賞者には事務局からご連絡いたします。

応募作品は、下記事務局までメールもしくは郵送にて送付、
または環境省のウェブサイト(下記QRコード)の応募フォームからアップロードをお願いいたします。

mirai_award@env.go.jp 令和4年9月30日(金)17:00まで

環境省 環境再生・資源循環局 福島再生・未来志向プロジェクト推進室

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 担当：水橋、森田、志村、磯岡 TEL：03-3581-2788 ※対応時間：10:00～18:00(土・日・祝日を除く)

主催：環境省
共催：福島県
福島県教育委員会



福島再生・
未来志向
プロジェクト

環境省チャレンジアワード 検索

<http://shiteihaiki.env.go.jp/fukushimamirai/sonosaki/award2022/>

